

令和 6 年度の事業報告書  
令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

NPO 法人サポートチャレンジ大分

## 1 事業の成果

- 1) 正会員が 10 名で新規会員は 1 名です。
- 2) ポリテクセンターと生産性向上支援訓練協議（令和 7 年 2 月 26 日実施）

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位：千円)
① 地域・中小企業を支援するための要請を受けた様様な事業	大手企業・中堅企業の OB を対象に実務経験豊富な専門家を発掘し、業者分野別に人材登録する。AI 分野の専門家を会員に加え提供する専門性の幅を拡大する打合せを行った。	(A)10 月 4 日 (B)ライフバル (C)AI 研修の進め方について 4 名で打合せを行った	(D)県内小規模事業者 (E)無し	収入支出はいずれも無
② 農林水産業と商工業との連携、起業家、地域おこしへの人材支援事業	6 次産業化推進を視野に、既存の農家を対象に農産物の単なる販売から、加工をえた直接販売を支援し付加価値を高める活動を推進する。	(A)実施せず (B) (C)	(D) (E)	
③ 科学技術の振興、情報化社会の発展、社会教育の推進を図る講演、研修支援事業	国の NEDO や県の産業科学技術センター、民間技術機関等主催の講演会に参加し、企業の事業活動に有益な先端技術等の習得、DX 人材を会員に迎い入れ、各種団体等を対象に講演活動を実施する。	(A)実施せず (B) (C)	(D) (E)	
④ 経営手法（企業健康診断・企業分析、シナリオプランニング・IT 化等）を講演、研修する支援事業	県、市町村の支援事業、金融機関、商工会議所及び/または直接に中小企業の要請による講演、研修を実施するため、強みの分野を中心にポリテクセンター大分と打合せ整合を図った。	(A)2 月 28 日 (B)ポリテクセンターハウス (C)5 名	(D)県内小規模事業者 (E)無し	収入支出はいずれも無

⑤ 金融、公的資金等へのアドバイス事業	事業資金の調達先多様化によるリスク分散。国や県、市町村の補助金、助成金の活用 取得方法、手続き等の助言	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑥ コミュニティビジネスの中間支援機関への人材发掘、育成事業	他のNPO法人や各種団体、個人事業者等との連携による専門人材の発掘と育成、様々な分野で活躍する人材のマッチング活動	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑦ 大学、高等学校、中学校、小学校等の要請による教育参画事業	学校教育の必須科目にない社会情勢や環境問題、組織が求める社員像、企業内体験を含む研修カリキュラム等を織り込んだ教育活動	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑧ 保健、医療又は福祉の増進を図る講演、研修支援事業	セルフメディケーションの取組の重要性や、企業の健康経営の紹介。栄養と休養、運動のバランス生活。食生活アドバイスを交えた講演活動	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑨ 個人・団体会員相互の連携強化、情報交換に資する事業	定時総会と啓発活動を目的に臨時総会を開催し、各総会後飲食店で親睦を深めた。 また新年会を企画し今年の活動目標と予算を協議した。	(A) 4月17日総会 9月28日臨時 1月22日臼杵 (B) ライフバル (C) 11名	(D) 全会員 (E) 10名	収入合計 38千円  支出合計 292千円
⑩ 地域おこし、まちおこしにおける物品販売支援事業	NPO博をはじめ、県や市町村主催の物産販売促進フェア、アースデーなどのイベント参加と販促支援。	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑪ 講演、研修・教育参画支援に関する教材を編集・出版する事業	多様な業界や分野で活躍するグループを対象に個々のニーズに合ったテーマを選定し講演会を開催する。また教材の製作、編集活動を行う	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	
⑫ その他目的を達成するための事業	時代の要請や潮流の変化に即応し、臨機応変に活動を組み替え対応する	(A) 実施せず (B) (C)	(D) (E)	

(2) その他の事業 実施しなかった

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事 業 費 の 金額 (単位：千円)

--	--	--	--

(備考)

1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和6年度 活動計算書  
令和6年4月1日から令和7年3月31日

NPO法人サポートチャレンジ大分  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費		23,000
賛助会員受取会費		10,000
2 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		
受取民間助成金		
4 事業収益		
○○事業収益		
5 その他収益		
受取利息	609	
雑収益		5,000
経常収益計		38,609
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計		
(2) その他経費		
会議費	30,239	
旅費交通費	262,471	
施設等評価費用		
減価償却費		
支払利息		
その他経費計		
事業費計	292,710	
2 管理費		
(1) 人件費		
名刺代	17,050	
印紙代	1,200	
総会使用量	1,260	
残高証明	550	
福利厚生費		
管理費計	20,060	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
減価償却費		
支払利息		
その他経費計		
管理費計	20,060	
経常費用計	312,770	
当期経常増減額	-274,161	
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		
前期繰越正味財産額		
次期繰越正味財産額		
	-274,161	
	1,417,233	
	1,143,072	

## 様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

NPO法人サポートチャレンジ大分  
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,143,072		
未収金			
.....			
流動資産合計	1,143,072		
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
.....			
投資その他の資産計		0	
固定資産合計		0	1,143,072
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,417,233	
当期正味財産増減額		-274,161	
正味財産合計			
負債及び正味財産合計			1,143,072

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部		
1 流動資産		
.....		
II 負債の部		
.....		
III 正味財産の部		
1 指定正味財産	×××	
指定正味財産合計	×××	
2 一般正味財産		
一般正味財産合計	○○○	

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和6年度 財産目録  
令和7年3月31日現在

NPO 法人サポートチャレンジ大分  
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	1, 143, 072	
豊和銀行普通預金		
未収金		
××事業未収金		
.....		
流動資産合計	1, 143, 072	
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
○○特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計	0	
資産合計	1, 143, 072	
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
預り金		
源泉所得税預り金		
.....		
.....		
流動負債合計	0	
2. 固定負債		
長期借入金		
××銀行借入金		
.....		
.....		
固定負債合計	0	
負債合計	0	
正味財産	1, 143, 072	